



活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.25 だより

平成24年8月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 大當飛雄馬 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



80年代アイドルの南野陽子、森口博子、西村知美で結成された新ユニット「ブルーミング・ガールズ」をゲストに招き、8月26日(日)水辺の森公園にて夏祭りを開催!



6月22日、長崎市議会正副議長選挙行われる

地域活性化に向けて!
長崎市第4次総合計画は、長崎市がめざす将来の都市像を「個性輝く世界都市 希望あふれる人間都市」と示し、まちづくりの主役が市民一人ひとりであり、市民、企業、大学、行政などお互いに連携を取りながらまちづくりの取り組みを行なっている。その重点プロジェクトの一つである「地域コミュニティのしくみづくり」では、地域の自主性、自立性を尊重したコミュニティの活性化を推進するため、自治会を含む地域全体の力を集める新しいしく

みの在り方と、行政の関わり方についての検討を進めている。
地域活性化に向けて、平成24年度は地域コミュニティ推進担当課を新設、地域担当職員を配置し地域内の様々な団体と連携を図り支援する取り組み、広く市民の意見を聴取する「地域コミュニティあり方委員会」を設置し、新しい仕組みの検討が行なわれる。6月議会においても、地域コミュニティ推進費、地域活動推進費補助金、宝くじの社会貢献広報事業として地域文化の支援等に対して、(財)自治総合センタ

長崎市議会の動き!

1の「コミュニティ助成事業」など補正予算に計上されました。今後、このような事業についても、情報の提供や各地域への周知徹底などを行ない、地域課題の解決に繋げて活性化の推進に努めて行きます。

長崎市議会は、さる6月議会の最終日(22日)中村議長・毎熊副議長より「辞職願」が提出され、正副議長選挙が行なわれ、第51代議長に板坂博之議員(明政・自由クラブ)、第57代副議長に鶴田誠二議員(市民クラブ)が選出された。正副議長の交代に伴い、長崎県南部広域水道企業団協議会議員、長崎県後期高齢者医療広域連合協議会議員の選挙、常任委員の所属変更、議会運営委員の補欠選任など行なわれた。板坂議長より「公平公正で円滑な議会運営を指すとともに、チェック機能を十分に生かし市政発展に努力する」、鶴田副議長より「平和都市長崎に相応しい街づくり、元気が出る街づくりに取り組み」との所信表明が行なわれました。私も、議会運営委員会の副委員長として、議会運営・会議の運営に関する事など議会活性化に努めて行きます。
今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしく願います。

長崎市議会議員 井上 重久



長崎市防災総合訓練 (平成24年5月23日、戸石町 十八銀行・NBCグラウンド)



帆船(日本丸)とダイヤモンド・プリンセス (平成24年4月28日、松ヶ枝ふ頭)



暴力追放「いのちを守る」長崎市民集会 (平成24年4月7日、長崎市公会堂)



夏の特別展「ワイルドアマゾン展」開会式 (平成24年7月6日、長崎市科学館)



長崎がんばらんば国体 長崎市実行委員会第2回総会 (平成24年6月27日、ホテルニュー長崎)



大浜自治会子供ペーロン体験 (平成24年6月10日、大浜町海岸)

夏の準備記録

4月~7月



5月19日、オーシャンローズ号にて観光PRを行う



5月18日、長崎観光パンフレットを上海市民へ配布



5月17日、長崎の魅力について観光プレゼンテーション

「長崎〜上海航路就航に伴う上海視察報告」
長崎市・長崎市議会などは、5月17日(木)から20日(日)にかけて、「長崎〜上海航路」就航に伴い48人のメンバーで、上海市や旅行者に長崎観光PR、上海市の旅行業界の現状、訪日観光のニーズ等について視察を行ないました。
また、オーシャンローズ号に乗り込み、約26時間半の船旅を体験して来ました。

今回の視察の目的である、長崎観光のPR、市長・議員団などのトップセールスにより、上海市の旅行社の担当者には熱意が伝わったと思います。
また、関係者の皆様と一緒に長崎観光のパネル展を上海市民へ配布しましたが、市民の反応は長崎に対する認知度がまだまだ不足していると感じました。
中国からの観光は、関東・関西・中部地区が大半を占め、九州への観光客は少ない状況のなかで、今後、訪日客を促し九州に来てもらうためには、旅行社・自治体や関係先と十分連携を取り、ターゲットを絞り込むなど知恵と工夫が必要であると思われました。

編集後記

▼政府は、昨年の東日本大震災福島原発の事故などの影響で7月2日から9月28日まで全国的に節電期間を設け、九州電力においても10%の節電を呼び掛けています。節電時間帯は、午前9時から午後8時までを指定、特に夏のピーク電力が見込まれる午後2時から4時頃の電力不足が懸念されています。家庭の消費電力が大きいのは、エアコン・冷蔵庫といわれ、エアコンの設定温度を2度上げて28度にすれば10%の効果が見込めるとのこと、家庭・職場等での節電に心掛けてほしいものです。

▼イギリス・ロンドンでは、史上初(3回目)の夏季オリンピック(7月27日〜8月12日)が開催され、熱き戦いの中から新しきヒーローが誕生していると思われまます。夏本番をむかえ子ども達は夏休み、節電期間中のオリンピックのテレビ観戦は複雑なものを感じますが、日本代表選手のメダル獲得と「県勢初の金メダル」を期待しつつ原稿を記しています。特に、長崎県出身者の「最後まであきらめない・頑張る姿を!」、将来を担う青少年に伝えたい、平成26年開催される「長崎がなんばらんば国体」に繋げてもらいたいです。

ご相談はお気軽に!
長崎市議会議員 井上重久
自 宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985
http://inoueshigehisa.net/

平成24年第3回定例会(6月議会)開催!

補正予算総額5億1,023万1千円、28の議案を可決・同意!



平成24年第3回長崎市議会定例会は、6月7日(木)開会し6月22日(金)までの16日間の日程で開催されました。6月議会の補正予算は、緊急的に取り組むものとして今年2月の寒害により被害を受けた及びわ農業者支援に2,109万3千円、国・県の内示等に伴うもの4億2,427万4千円等補正総額5億1,023万1千円が可決されました。

条例改正は、職員が公務員として市民の信頼に添えることを強く認識するよう職員の服務に係る宣誓を見直す「職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正」、長崎市土地開発公社の解散について「一部を改正する条例等26議案を可決・同意しました。

また、議員提案の「未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」、「防災・減災に係る新たな公共投資による社会基盤再構築を求める意見書」を採択しました。

補正予算の主な内容

- ◆サントス市姉妹都市提携40周年記念事業費 ……1,090万円
- ブラジル・サントス市姉妹都市提携40周年記念事業の一環として、サッカーの長崎市選抜チーム(中学3年生)を派遣し、交流試合等を実施することにより親善交流を深める。
 - 日程 8月26日(日) ～9月2日(日)
- ◆【単独】児童福祉施設整備事業費補助金 民間保育所 ……3億6,204万8千円
- 待機児童の解消と入所児童の保育環境の向上を図るため、民間保育所の定員増を伴う増築等の施設整備に助成する。(合計で90人の定員増)
- 大浦保育園他、4保育園
- ◆平成24年寒害長崎びわ農家経営緊急対策資金利子補助金 ……54万円
- 平成24年2月の寒害による長崎びわ被害農業者の早期の経営再建を図るために、日本政策金融公庫及びJA系統資金の借入れに対して、新たに利子補給を行う。
- ◆長崎びわ生産・品質向上緊急対策費補助金 ……1,755万3千円
- 長崎びわのブランド信用力向上とびわ産地の維持に資するため、寒害による被害農業者が購入する病害虫防除・品質向上資材について市独自の補助率 1/2
- 事業期間 平成24年度
- ◆【単独】農業振興施設整備事業費補助金 長崎びわ産地再生施設 ……300万円
- 露地栽培を活かした低コスト寒害・腐敗果対策に係る簡易施設導入実証に対して助成する。
- 実施箇所 茂木・三和地区
- 補助率 3/4
- ◆コンベンション施設整備可能性調査費 ……1,100万円
- 当初予算に計上したMICEセンター等の整備・運営に係る民間活力導入可能性調査に加え、国の先導的な官民連携のモデル事業として、MICE施設が市域・県域等にもたらす経済波及効果及び東アジア地区等との連携方策等について調査する。
- 当初予算 1,200万円
- ◆伝統芸能活動費補助金 ……200万円
- 財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、伝統芸能である長崎くんちに参加する自治会が備品等を購入する経費を助成する。
- 対象 賑町自治会
- 視聴覚設備、照明設備ほかの購入
- ◆安全・安心住まいづくり支援費 ……1,050万円
- 木造戸建住宅の耐震改修工事に対して長崎県が新たに補助制度を設けたことから、長崎市が行う補助に県補助金を上乗せして支援する。
- 当初予算計上分 3,500万円
- (100万円/件×35件)
- 今回補正分 30万円/件×35件
- ◆【単独】耐震化推進事業費補助金 私立幼稚園 ……1,774万5千円
- 私立幼稚園が実施する施設の耐震補強工事に助成する。
- 対象 長崎南山幼稚園、第二ひかり幼稚園
- 補助率 1/6
- ◆イベント用アルミステージの購入 ……250万円
- 片峰獅子保存会
- 獅子舞用具、大太鼓の購入 ……200万円
- コミュニティ助成事業の支援は?
- ◆【回答】宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動用品の整備、安全な地域づくりと共生の街づくりや地域の国際化の推進及び地域文化への支援等に対し助成されている。
- ◆【質問】過去の申請件数と採択された事業は?
- ◆【回答】平成19年度より平成24年度までに25件の申請を行ない、採択件数は14件となっている。今日まで採択された主な事業は、ペロン船購入、屋外放送設備等の整備、青少年の集いのイベント用品の購入、楽器・衣装の購入など、平成24年度は9件(2,490万円)が助成されている。この助成は、各市町村より都道府県を経由して申請をしている。
- ◆【要旨】周知方法は、ホームページのみに頼ることなく関係団体に説明し、地域ニーズの把握に努め、地域活性化に繋がる取り組みをお願いする。



産学官でつくる「長崎サミット」が展示会や国際会議を開くコンベンション施設を検討している長崎駅周辺地区

総務委員会の主な質疑

◆地域コミュニティ推進費 ……660万円

地域課題の解決のため、概ね小学校区を単位として地域の複数の団体が連携して実施する地域コミュニティの活性化につながる取組みに対して、助成又は物品を配布する。

- 限度額 1小学校区を基本として30万円(補助金又は物品)
- 事業期間 平成24～26年度

◆【質問】どのような団体へ交付するのか?

◆【回答】地域課題解決のために事業を行なう実行委員会(71小学校区+7旧小学校区)78校区を想定し、年間26校区へ助成又は物品を配布する。

◆【質問】説明・周知方法は?

◆【回答】地域コミュニティ推進室の地域担当職員及び支所長・行政センター所長などが地域に出向き、申請手続きや事業内容など関係団体(自治会・育成協・老人クラブなど)に説明を行なう。また、広報誌・ホームページなどを通じて周知する。

◆【質問】地域担当職員の役割は?

◆【回答】地域コミュニティの仕

組みづくりの推進及び支援、総合調整を図りながら情報提供を行なう。

◆【要旨】事業周知のために申請マニュアルの作成、事前資料の配布等に努めてほしい。また、地域関係団体の代表者への説明は、担当職員のみでは難しく庁内での連携を図り、地域課題のニーズを把握するとともに一過性の取り組みとならないよう要望する。



6月19日開催された総務委員会の審査状況

◆地域活動推進費補助金 ……450万円

財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域の活動を活性化させるための経費に対して助成する。

- 丸善団地親自治会